

令和5年度第1回 愛知県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

1 開催日時 令和5年7月19日（水）15：00～16：30

2 開催場所 愛知支部名古屋事務所1階会議室

3 主な議題

- イ 令和4年度業務実績について
- ロ 令和5年度訓練計画について
- ハ その他

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明の後、質疑応答が行われた。各委員からの主な意見は以下のとおり。

（離職者訓練について）

- 港湾事業においても、機械化の進展もあり女性の参入がしやすい状況になってきているため、企業側においても、女性の参入促進等について取り組んでまいりたい。

（在職者訓練・生産性向上支援訓練について）

- 機構における中小企業向けの訓練等についても、情報提供していただければ役員会等を通して広報させていただきたい。

また、運営協議会のまとめとして、確認できた内容は以下のとおり。

- 本日の運営協議会では、令和4年度の職業訓練の実施内容、実績等に関する事務局からの説明を受け、この地域における人材ニーズに即して、関係機関や関係団体との連携の下、職業訓練や就職支援等が実施されていることが、利用者の声等からも確認することができた。
- 次に、今年度の訓練計画について、離職者訓練及び求職者支援訓練は、雇用のセーフティネットとして重要な役割を担うものであること。
離職者訓練は、ものづくり分野への人材供給に資するため、適切かつ効果的な職業訓練を実施するものとし、特にDXの加速化に対応したコースの受講促進について、求職者支援訓練は、民間教育機関の協力の下、幅広い分野への就職を目指すものとし、特にデジタル系の訓練コースの設定促進について、引き続き労働局、ハローワークを始めとする関係機関との連携の下、推進されたい。
- 在職者訓練については、中小企業等のものづくり分野に関する技能・技術、生産性の向上に役立つ訓練となるよう、生産性向上支援訓練については、幅広い業種の企業・団体が、幅広い分野の知識やスキルを習得できる訓練となるよう、引き続き事業主のニーズを踏まえるとともに、DX、GXに対応したコースを設定し、実施されたい。

令和5年度第1回 愛知県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (3名)	藤 本 英 雄	名古屋工業大学大学院名誉教授
	小野木 昌 弘	中日新聞社論説室論説委員
	鈴 木 雅 也	(一社)愛知県専修学校各種学校連合会 副会長
労働者代表 (1名)	福 岡 正 俊	日本労働組合総連合会愛知県連合会 副事務局長
中小企業等代表 (4名)	佐々木 靖 志	愛知県中小企業団体中央会 専務理事
	伊 藤 雅 則	愛知県商工会連合会 専務理事
	久 野 徳 彦	名古屋商工会議所 中小企業部 部長
	山 本 敦	名古屋港運協会 船内部会 部会長
行政機関 (3名)	出 口 義 将	愛知労働局 職業安定部長
	大 寄 みどり	愛知県 労働局長
	石 川 徹	小牧市地域活性化営業部長